

【J P Xグループ主催】

# システム開発 65年間の挑戦

サンフランシスコ講和条約の署名から2年後の1953年、横浜港に着岸した貨物船から2トンの巨大な機械がクレーンで陸揚げされ、日本橋の野村證券と東証へ運ばれた。  
これが我が国初の商用コンピュータであり、システム開発の挑戦のはじまりであった。



挑戦：日本初のコンピュータを購入



挑戦：前人未到、1億件の注文を処理



挑戦：世界と戦えるシステムを開発



**特設展期間**：2016年8月1日(月)～8月26日(金) (土日祝日除く)  
9時～16時30分(最終入館16時)

(期間中、5日(金)・12日(金)・19日(金)は**20時30分まで延長**(最終入館20時))

**場所**：東京証券取引所 2階特設展示場

**入場料**：無料

【J P Xグループ主催】

# システム開発 65年間の挑戦

## 【主な展示物】

富士通 GS21 600筐体  
(東証売買システム 2005年～2009年)



提供:富士通株式会社

日立製作所 EP8000筐体  
(東証清算システム 2008年～2013年)  
(東証相場報道システム、2004年～2009年)  
(大証売買システム、2005年～2013年)



提供:株式会社日立製作所

売買システム提案書等  
(1962年)



## 【特設展の概要】

「市場を止めない」

130年を超える日本の証券取引所の歴史のなかで、いつの時代も、この言葉が取引所に課せられた最低限で最大の目標でした。

2000年頃、東証に寄せられる注文は1日あたり100万件でしたが、2016年には1億件を突破、15年ほどで100倍に増えました。このように増え続ける注文を迅速かつ正確に処理し、決して市場を止めないことが、私たち東証の挑戦です。

この特設展では、東証の挑戦の歴史をご紹介すると共に、証券市場の足元を支えるシステムを初公開の写真や豊富な展示物でリアルにお伝えします。

株式会社東京証券取引所 金融リテラシーサポート部  
株式会社大阪取引所 金融リテラシーサポート部

東京都中央区日本橋兜町2-1  
お問合せ先電話  
050-3377-7254  
(受付時間:平日9時～16時30分)  
担当:石田、高橋

